

地域コーディネーターの発案で実現した見附第二小学校の地域図書館。地元のボランティア(写真)も協力しています。



今町中学校のフレンドリーゾーンで地域の人向けの催しを企画・運営。(コーディネーターは山崎さん)

学校の目を地域に！ 地域の目を学校に！ 市内全小・中・特別支援学校で 教育コーディネーターが活躍

市教育委員会では、文部

科学省の指定を受け「学

域・地域共創教育システ

ム開発事業」に取り組ん

でいます。これは、学校と地

域・家庭の連携をいっそう

深め、継続的に学校教育の

質を高めていくことを目指

しています。

具体的な取り組みとして

は、各学校から推薦された

地域の方を、教育コ

ディ

ネーターとして委嘱し、

学校と地域・家庭を結ぶ役

割を担ってもらうこととし

ました。

【教育コーディネ

ーター】

●見附小学校 堀川

一彦(昭和町1)

●見附第二小学校

品田操(杉澤町)

●本間貴子(堀溝町)

●名木野小学校 古

田信賢(嶺崎2)

●田井小学校 八木

清宣(椿澤町) / 石

黒浩史(山崎町) /

長谷川裕恭(名木野

町)

●葛巻小学校 長谷

川越雄(葛巻2)

●新潟小学校 中嶋

格(指出町)

●上北谷小学校 小

林和行(宮之原町)

●今町小学校 石川

陸実(今町6)

●見附中学校 吉田和子

(本町4) / 小林和子(学

校町1)

●南中学校 岩山和喜子

(明晶町) / 稲田イエ子

(名木野町)

●今町中学校 山崎保一

(上新田町) / 太田雪子

(今町1)

●西中学校 高木条一(柳

橋町)

●見附養護学校 佐野勇

(熱田町)

教育コーディネーターは、

学校と連携して、学校や地

域の「教育資源(ひと、も

の、地域の声)」の有効活

用を図り、「学校の目を地

域に！ 地域の目を学校

に！」を実現する『共創

教育』の取り組みを進めて

います。

【主な取り組み】

①地域の教育資源活用への

情報提供

②地域の教育資源の活用

に向けたコーディネ

③学校だよりや学校HP等

による学校情報の発信

④各学校版「地域学習人材

バンク」づくり

⑤各学校版ボランティア組

地域・保護者と学校を結ぶ橋架け役

エプロン特派員を募集

市教育委員会は、市内の小・中・特別支援学校を応援するホームページ「スクールコンシェルジュ」を立ち上げます。そこで、このホームページに新鮮な情報をお寄せいただくエプロン特派員を募集します。

●エプロン特派員の活動内容

ご自宅のパソコンなどから、教育委員会が運営する学校支援ホームページに、地域や家庭での子どもたちの様子・出来事などの新鮮な情報を投稿していただきます。

エプロン特派員に申し込んでいただくと、「情報投稿用ID」と「パスワード」を交付します。

なお、謝金や通信料等の経費はお支払いしません。

●申込み 市教育委員会ホームページ (<http://www.mitsuke-ngt.ed.jp/>)の「申し込みページ」から直接お申し込みください。

●問合せ 市教育委員会 教育総務課 ☎62-1700 内線410

※ コンシェルジュとは、フランス語で「案内人」を意味し、ホテルやレストランでの「満足提供サービス係」の意味で使われています。

市教育委員会は、教育コーディネーターやエプロン特派員等、学校支援ボランティアの方々を「スクールコンシェルジュ」と総称し学校を支援します。

と運営
⑥学校と連携した学習活動の企画・調整・運営・評価
教育コーディネーターが活動を始めて3か月。それぞれの学校のニーズや地域の教育資源を生かした活動に取り組み、成果も見えてきています。

市民の皆さんからは、「地域の学校」、「見附市の

学校」として、今まで以上に学校に目を向けていただき、学校と地域・家庭が連携した『共創教育』の取り組みへのご理解とご協力をお願いします。
くわしくは、各学校または学校教育課(☎62・1700内線430)へお問い合わせください。